家庭掲示用 地震対応マニュアル

野田市立尾崎小学校

野田市	地原	~	/	
の震度	校 内	登 下 校 中	自 宅	備考
震度	・授業打ち切り	・最寄りの安全な場所に避難	・自宅待機	テレビ・ラジオ等で、野田市
5強	・引き渡し実施	・地震が収まったら、 学校か自宅の近いほ		の震度が5強以上の報道
以上		うに行く。		尾崎小学校のホームページ上
		・保護者は、通学路を通って児童を迎えに		で連絡 ※停電等で掲載でき
		来る。		ない場合もある。
		・学校にいる児童の引き渡しを実施。		自宅に児童が戻った場合や自
	・迎えにこられない場合は、保護者からの連絡がなくても、学校			宅待機する場合は、その旨を
	で児童の安全を確保する。保護者は、迎えに行けない場合は、			学校に連絡するように努める
	その旨を、学校側に連絡するように努める。			学校側が家庭訪問し、安否確
				認をする場合もある。
震度	【校舎等に被害があり、教育活動に支障がきたす場合】(給食が作れない場合を含む)			
5弱	震度 5 強以上と同じ対応			
	【校舎等に被害がほとんどなく、教育活動に支障をきたさない場合】			
	・児童の安全を確保	・最寄りの安全な場所に避難	・安全を確保	震度5強に同じ
	しながら、教育活動	・地震が収まったら、 学校か自宅の近いほ	・自宅待機 又は	
	を実施。	うに行く 。・自宅待機又は登校	登校	※児童が自宅にいる場合は、
		・登校途中自宅に戻った場合は、その旨を		何らかの方法で学校に連絡す
		学校に連絡。		る努力をする。学校側は、全
		・安全を確認後、学校へ登校する場合は、	保護者が付き添う。	員の安否確認を行う。
		子どもだけでの登校はしない。		
	・部活動等は中止し、道路等の状況を踏まえ、 児童の下校時刻に合わせて、引き渡し			
	又は 教師が引率しての集団下校 を実施。			
	・下校時刻前に保護者が迎えに来た場合は、その時点で引き渡しを実施。			
	・集団下校と判断した場合でも、下校後、家に誰もいない児童に対しては、保護者が			
	迎えにくるまで、学校に児童を待機させる場合もある。帰宅していない場合は、学校			
	に連絡をする。			
	・引き渡しと判断した場合、迎えにこられない場合は、保護者等が迎えに来るまで、			
	学校で児童の安全を確保する。			
震度 4	・児童の安全を確保し	・最寄りの安全な場所に避難。	・安全を確保	欠席する場合は、何らかの方
	ながら、教育活動を実	・地震が収まったら、学校か自宅の近い		法で、必ず学校に連絡する。
	施。	ほうに行く。		
	・安全を確認後、できるだけ 保護者が付き添って登校 。			
	・部活動等は中止し、下校時刻に、教師が引率して、集団下校。			

- ※ 震度は一応の目安です。被害の状況により、児童の安全を第一に考えて、対応を変更することもあります。
- ※ 警戒宣言が発令された場合は、震度5強以上に同じ。

★★★ 緊急時の引き渡しについて ★★★

- ① 原則として、保護者が学校に迎えに来てください。
- ② どうしても保護者が迎えに来ることができない場合は、引き渡しカードに書いてある方のみが引受人になることができます。
- ③ 保護者又は引き渡しカードに書いてある方が迎えに来られない場合は、児童は学校で待機させます。 (保護者は、学校に来られ ない旨を学校に連絡するように努めてください。)
- ④ 引受人が、同居の家族でなかった場合には、児童が保護者に無事に会えた時点で、保護者はその旨を学校に連絡してください。 (児童の最終安否確認のためです。)